

# 今号の「和」題



旬の和歌山情報をお届けします！

WAI TOPICS 01

## ANA客室乗務員、和歌山に移住!!

和歌山県は、全日本空輸(ANA)の客室乗務員2人を広報業務支援員(会計年度任用職員)として採用し、令和4年8月1日に辞令交付式を行いました。2人は和歌山県に移住し、今後も客室乗務員を続けながら、ANAの業務がない週2日ほど和歌山県庁に出勤し、貴重な地質遺産や自然・文化を体感できる南紀熊野ジオパークの魅力や和歌山県の優良県産品であるプレミアム和歌山、地場産業製品の魅力をSNS等で発信していきます。

新型コロナウイルス感染症により航空需要が減少する中、多様な働き方を推進しているANAに対し、県内の魅力をさらに発信するため、県職員との兼業を和歌山県から提案し採用に至りました。



南紀熊野ジオパークの情報発信を担当することになった職員は、「地方創生に興味があり応募し、和歌山での暮らしを楽しみにしています。幅広い層に和歌山の魅力を伝えていきたいです」と抱負を語りました。国内外の様々な地域を訪れ、その地域の文化や歴史を知る客室乗務員としての知識と経験を活かし、和歌山の魅力をSNS等を通じて国内外に発信していきます。

問い合わせ/和歌山県移住定住推進課 電話/073-441-2930

WAI TOPICS 02

## 特急に自転車を分解せずに持ち込める「くろしおサイクル(白浜～新宮間)」を開始!



JR西日本和歌山支社は、令和3年9月より、普通電車に自転車をそのまま持ち込めるサービス「きのくに線サイクルトレイン」を実施しています。予約不要で乗車台数の制限もなく、通常運賃のみで利用可能です。これまで6,000人を超える方が利用し、好評を得ています。「特急でも使えると嬉しい」などの利用者の声を受け、令和4年10月より白浜～新宮間限定で、特急「くろしお」に自転車を分解せずに持ち込める新サー

ビス「くろしおサイクル」を開始しました。自転車をそのまま、専用カバーをつけるだけで愛車と一緒に移動できるこのサービスは、定期運行している特急列車ではこれまでにない試みです。1つの車両をサイクリスト専用にし、自転車持ち込み料金不要、乗車駅で貸し出している専用カバーをつけるだけで横並びの4席が利用可能です。また、サイクルトレインに必要な自転車カバーやサイクルラックは、地元企業と共同で開発しています。利用機会のある創出や地元企業との連携など、サイクリング王国わかやまの進化を続ける「きのくに線サイクルトレイン」をお楽しみ下さい。

問い合わせ/和歌山県観光振興課 電話/073-441-2775



## 取材をバックアップします!

和歌山県では、メディア関係の皆様へ取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

- お問い合わせ
- 和歌山県広報課  
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500  
e-mail/nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
  - わかやま紀州館  
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F  
TEL. 03-3216-8000 FAX. 03-3216-8002  
e-mail/kishukan@wakayama-kanko.or.jp

和歌山県フォトライブラリー(写真貸出)

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/photo/>

和歌山県PR動画(動画素材貸出)

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/media/>

和-nagomi-バックナンバー

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>

## ふるさと和歌山応援寄附

### ふるさと納税で、元気なわかやまに。

1万円以上の寄附で和歌山を味わえる「梅干し」や「醤油」など、プレミアム和歌山の商品等375品の中から贈呈!(県外にお住まいの方が対象) ※詳しくは、ふるさと納税サイトをご覧ください。

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato/>



和歌山 人・もの・地域

和 nagomi

2022 vol.49

企画・発行/和歌山県  
発行日/令和4年10月21日  
企画編集/サンケイ広告(株)  
制作/(有)YS'pros  
印刷/中和印刷紙器(株)



「和-nagomi」はリサイクル適性Aランクの材料及び植物油を含有した印刷インキを用いて制作しています。